

水のちから。除菌の新習慣。

STEAMmate

スチームメイト



ほ乳びん スチーム除菌&乾燥器 (HR-BS501)

取扱説明書

日本国内専用
FOR USE IN JAPAN ONLY

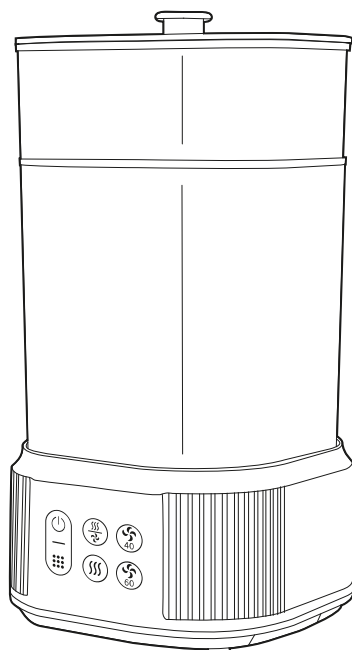
ご使用になる前に

この取扱説明書(保証書付)を最後まで
お読みのうえ正しくお使いください。

お買い上げいただきありがとうございます。
ました。

なお、この取扱説明書(保証書付)は、
大切に保管してください。

万一ご使用中にわからないことや不都
合が生じたとき、きっとお役に立ちます。



202404

目次

■安全にご使用いただく為に.....	2~5	■スチーマーの使い方.....	10~11
■各部の名称.....	6~7	■残り湯をすてる.....	11
■お使いになる前に.....	7	■お手入れ.....	12
■本体の準備.....	8	■仕様.....	13
■自動除菌・乾燥の使い方.....	9	■故障かなと思ったら.....	13
■除菌の使い方.....	9	■保証とアフターサービス.....	14
■乾燥の使い方.....	10		

安全にご使用いただく為に

商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



警告

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

- *1: 重傷とは、失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- *2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- *3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

⊘ は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

● は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△ は、注意を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

警告



分解禁止

分解・修理・改造はしない

感電・火災の原因となります。
内部の点検・調整および修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。



禁止

本体を抱きかかえたり、傾けたり、揺すったり、ふたを持って移動や排湯をしない

湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。



水ぬれ禁止

水に浸けたり、水をかけたりしない
流し台など水にぬれた場所に置かない

ショート・感電の原因になります。



禁止

本製品を転倒させない

湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となります。



禁止

『除菌』を使用するときは、空だきはしない

火災・故障の原因になります。



禁止

満水(MAX)表示以上の水を入れない

湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。



禁止

コードの電源プラグが傷んだり、コンセントの差込が緩いときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

警告



禁止

漂白剤やほ乳びん消毒・除菌液などの水以外のものを入れたり、沸かししたりしない

泡立ちが起こり、内容物がふき出して、やけどの恐れがあります。内容器の焦げつきや腐食することがあります。



禁止

次のような場所には置かない

- 風呂場など、水がかかったり、湿気の多い場所
- 雨、きりなどが直接入り込むような場所
- 火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所
- ほこり、油煙の多い(調理場など)場所
- 振動の強い場所
- 腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)の発生する場所
- 極端な高温、低温、温度変化の激しい場所
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所
- 可燃物に近い場所



禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがの恐れがあります。



禁止

丸洗い禁止

本体の丸洗いは絶対にしない。



ほこりをとる

電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやほこりが付着しているときは、電源プラグを抜きゴミやほこりをとる

電源プラグの絶縁低下によって、火災の原因となります。



つぎのことを守る

電源コードを取り扱うときは、つぎのことを守る

- 傷つけない ●延長するなど加工しない
- 加熱しない ●引っ張らない
- 重い物を載せない ●はさんだりしない
- 無理に曲げない ●ねじらない
- 束ねたりしない

守らないと、火災・感電の原因となります。



確実に差し込む

電源プラグは交流100Vコンセントに根元まで確実に差し込む

交流100ボルト以外を使用すると、火災・感電の原因となります。

差し込みが悪いと、発熱し火災の原因となります。



プラグを抜く

落としたり、強い衝撃を与えて破損したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

お買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



プラグを抜く

内部に水や異物などが入ったらすぐに電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。お買い上げの販売店に、点検をご依頼ください。



必ず実施

異常・故障時には直ちに使用を中止する
そのまま使用すると、発熱・発火・感電・けがの原因となります。

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる
- コードに傷がついたり、触れると通電したりしなかったりする
- 本体が変形したり、異常に熱くなる
- 本体から煙が出たり、焦げくさいにおいがする
- 本体の一部が割れたり、緩みやがたつきがある

このようなときは、すぐに電源プラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する

安全にご使用いただく為に

⚠ 注意



接触禁止

ふたを開けるときの、出る蒸気に触れない
やけどの恐れがあります。



接触禁止

使用中や使用後しばらくは高温部に触れない

蒸気口から排出される蒸気、製品自体、ほ乳びんなどが熱くなるため、やけどの恐れがあります。



禁止

本体を持ち運ぶときは、ふたの開閉つまみに触れない

ふたが開いて、けがやけどの恐れがあります。



禁止

壁や家具の近くで使わない

蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因になります。



禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない

火災の原因になります。



禁止

加熱中は、湯を注がない

湯が飛び散りやけどの恐れがあります。



禁止

熱源のそばで使用しない

火災・故障の原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



必ず実施

『除菌』を使用するときは、必ず120mLの水を入れる

空焚きになり、火災・故障の原因になります。



必ず実施

お手入れは冷めてから行う

高温部に触れ、やけどの恐れがあります。



必ず実施

加熱プレートやボトル容器の裏が水アカで汚れてくるので、週1回以上定期的に洗浄する



必ず実施

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って抜く

感電・ショート・発火の原因になります。



必ず実施

コード・電源プラグが破損したときには、危険が生じることのないように、製造者もしくはその代理店に交換を行ってもらうこと

お願い

落とす、ぶつけるなどの衝撃を与えない

故障・破損の原因になります。

キッチン用収納棚などの上で使用するとき、蒸気が天井部分に当たらないように注意する

変色・変形の原因になります。

他の電気機器に蒸気が当たる場所では使用しない

蒸気により、電気機器の火災・故障・変色・変形の原因になります。

凍結する恐れのある場所に放置するときは、必ず内容器の水を完全に捨てる

凍結による故障の原因になります。

本体を引きずって移動しない

机などに傷がつく恐れがあります。

操作部には水がかからないように注意する

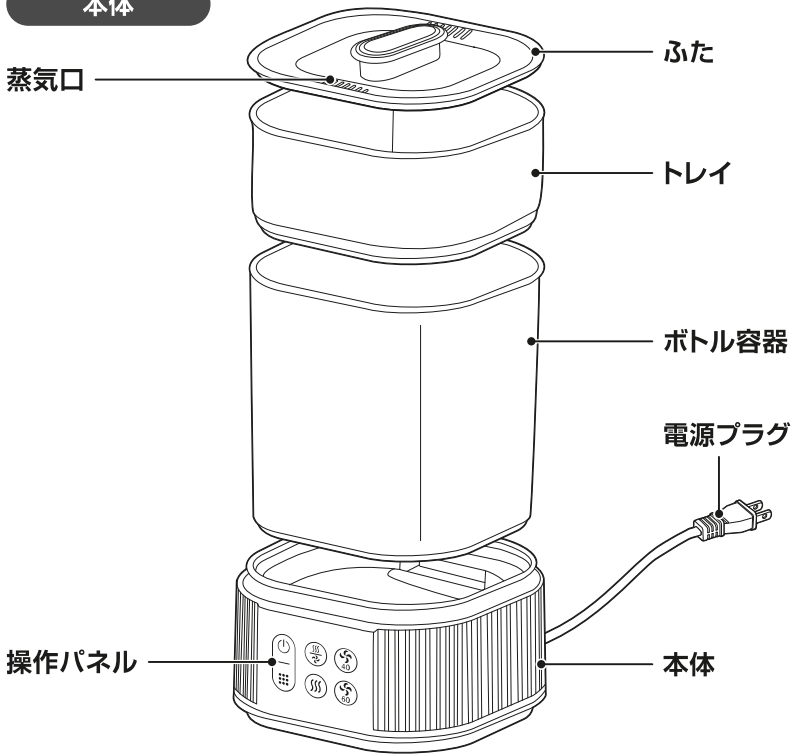
故障の原因になります。

除菌効果の低下を防ぐため、以下のことを守る

- 室温15℃以上の場所で使用する
- 除菌中にふたを開けない
- ほ乳びんなどの部品を重ねてセットしたり、除菌途中でパネル操作を行わない

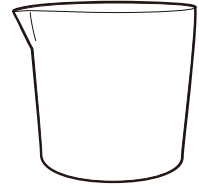
各部の名称

本体

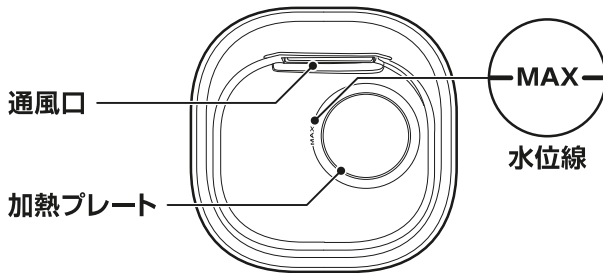


付属品

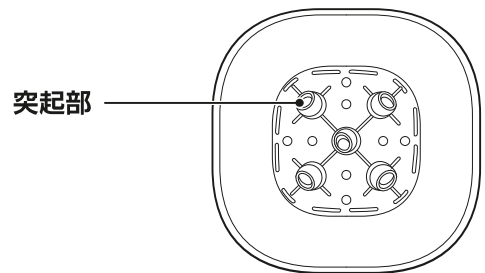
計量カップ



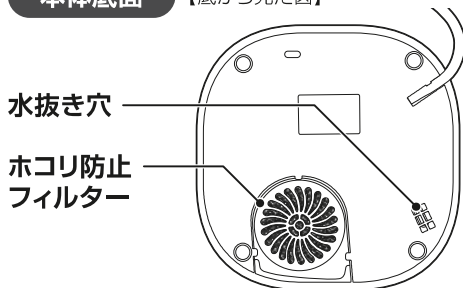
本体内側 【上から見た図】



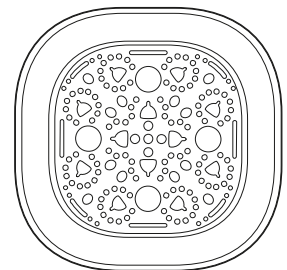
ボトル容器内側 【上から見た図】



本体底面 【底から見た図】

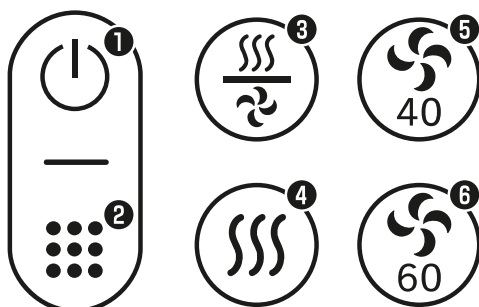


トレイ内側 【上から見た図】



各部の名称

操作パネルの説明



- ① 『電源』ボタン
- ② 『機能』ボタン
『自動除菌・乾燥』『除菌』『乾燥(40分/60分)』の機能が選べます。
- ③ 『自動除菌・乾燥(54分)』
- ④ 『除菌(12分)』
- ⑤ 『乾燥(40分)』
- ⑥ 『乾燥(60分)』

お使いになる前に

はじめて使用されるとき

- ボトル容器・トレイ・ふたを、台所用洗剤とやわらかいスポンジを使ってきれいに洗ってください。
※本体の丸洗いは禁止

【正しい設置方法】

- ほ乳びんやマグなどのボトル類は、逆さにしてボトル容器に下向きに設置してください。
※ボトルの高さ(フード含まず)が17cmまで対応。最大5本までセット可能。ほ乳びん直径サイズによっては5本入らないときもございます。
- 乳首やおしゃぶりなどの小物類は、分解した状態でトレイに置いてください。
※小物のセット数に制限はありません。

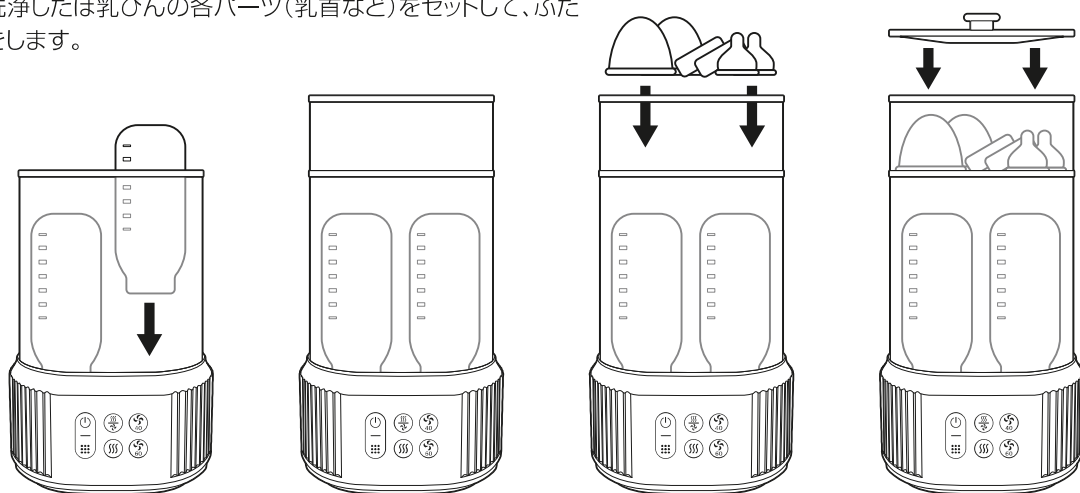
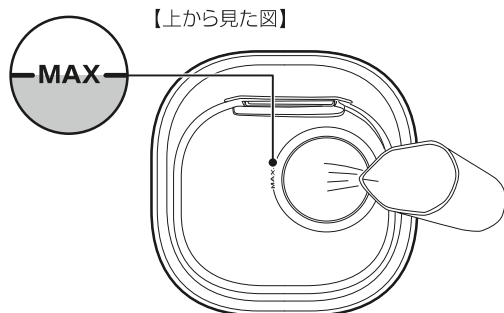
除菌・乾燥できるもの

- 耐熱温度100℃以上・煮沸可能なものに使用できます。

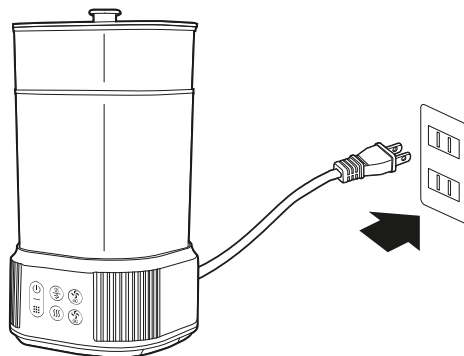
本体の準備

ご使用前に、必ずほ乳びんなどは洗淨してください。

- 加熱プレートに水を入れてください。
※水位線MAX(120mL)を越えないでください。
※通風口に水を流し込まないでください。
※『乾燥』で使用するときには、水を入れないでください。
- ボトル容器を本体にセットします。
- 洗淨したほ乳びんを逆さまにしてボトル容器に入れます。
※ボトル容器の底の突起部にほ乳びんの口を掛けてください。
- トレイをボトル容器の上にセットします。
- 洗淨したほ乳びんの各パーツ(乳首など)をセットして、ふたをします。




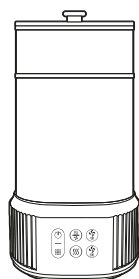
- 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 『電源』ボタンをタッチすると『ピッ』という音が鳴り、電源がONになります。
※5分以内に操作が行われなときは、自動的に電源はOFFになります。
- 『機能』ボタンをタッチすると、『自動除菌・乾燥(54分)』→『除菌(12分)』→『乾燥(40分)』→『乾燥(60分)』が順に点滅し、選択できます。
- 再度『電源』ボタンをタッチすると『ピーッ』という音が鳴り、電源がOFFになります。
- 使用しない時はコンセントから電源プラグを抜いてください。



自動除菌・乾燥の使い方【除菌12分+乾燥42分】

除菌から乾燥まで自動で行います。

- 『機能』ボタンを1回タッチして、『自動除菌・乾燥』を選択します。
- アイコンが5回点滅した後点灯し、除菌(12分)を開始します。その後乾燥(42分)します。
- 完了すると『ピー、ピー、ピー』と3回音が鳴り、終了します。
- 除菌・乾燥する用途に合わせて3WAYで使い分けことができます。



【2段】



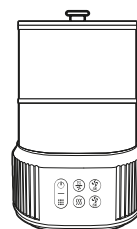
【ボトル容器のみ】



【トレイのみ】




トレイの上にボトル容器を重ねれば、コンパクトに保管できます。



除菌の使い方【除菌12分】

除菌を12分間行います。

- 『機能』ボタンを2回タッチして、『除菌』を選択します。
- アイコンが5回点滅した後点灯し、除菌(12分)を開始します。
- 完了すると『ピー、ピー、ピー』と3回音が鳴り、終了します。



注意


- 除菌・乾燥後、製品自体、ほ乳びんなどが熱くなっているため、すぐに取り出すときには、やけどに注意してください。
- 除菌効果の低下を防ぐため、室温15℃以上の場所で使用してください。また、ほ乳びんなどの部品を重ねて設置したり、除菌途中でパネル操作を行わないでください。
- 除菌効果が低下しますので、除菌中にふたを開けないでください。
- 本製品は除菌直後の状態を維持するものではありません。除菌後はできるだけ早めにご使用ください。
- 半日経過したものは、あらためて除菌をしておいてください。

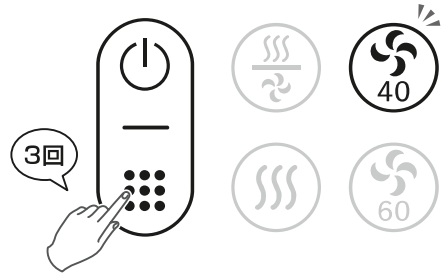
乾燥の使い方【乾燥 40分／60分】

濡れたほ乳びんやおしゃぶりをしっかり乾かしたいときに使用します。量や度合いによって40分・60分が選べます。


※『乾燥』を使用するときは、水を入れないでください。

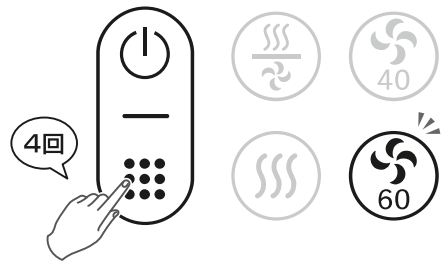
【乾燥(40分)】

- 『機能』ボタンを**3回タッチ**して、『乾燥(40分)』を選択します。
- アイコンが5回点滅した後点灯し、乾燥(40分)を開始します。
- 完了すると『ピー、ピー、ピー』と3回音が鳴り、終了します。



【乾燥(60分)】

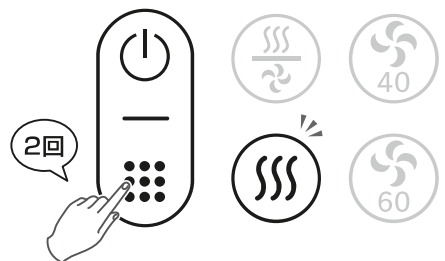
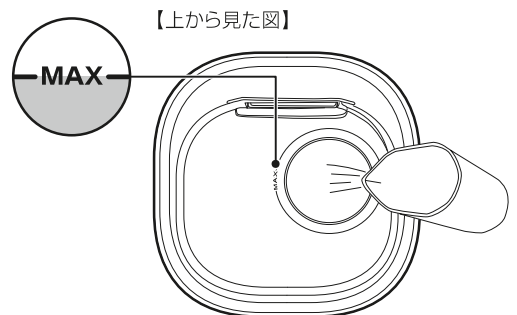
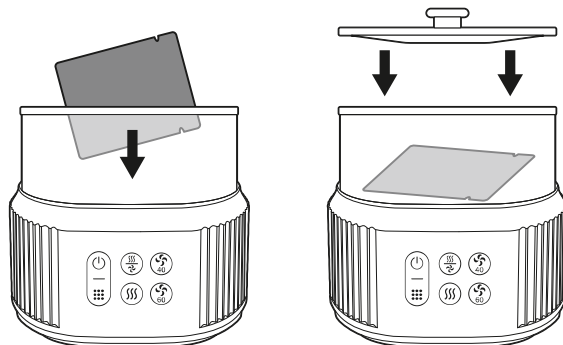
- 『機能』ボタンを**4回タッチ**して、『乾燥(60分)』を選択します。
- アイコンが5回点滅した後点灯し、乾燥(60分)を開始します。
- 完了すると『ピー、ピー、ピー』と3回音が鳴り、終了します。



スチーマーの使い方【『除菌(12分)』使用】

授乳期間が終わった後も『除菌』のスチームを利用し、スチーマーとしてレトルトパックの温めなどもできます。

- 加熱プレートに水を入れてください。
※水位線MAX(120mL)を越えないでください。
※通風口に水を流し込まないでください。
- トレイを本体にセットします。
- レトルトパックなどを置いてふたをします。
- 『機能』ボタンを**2回タッチ**して『除菌』を選択します。
以後の操作は「除菌の使い方」を参照してください。



スチームの使い方【『除菌(12分)』使用】

- 温め時間はレトルトパックの容量に合わせた時間に『電源』ボタンをタッチして、OFFにしてから取り出してください。



温め参考時間	
50~80g	約4分
100~150g	約5分
200~250g	約7分
300~350g	約9分
400g	約12分

【対応レトルトパックについて】

- 湯せんによる温めが可能なアルミパックのみ
 - ※ 冷凍レトルトパックには対応していません。
 - ※ 包装材質により使用できない場合があります。
 - ※ 400gを超える場合、追加加熱が必要となります。
- 最大対応サイズ：170×170mm以下

注意

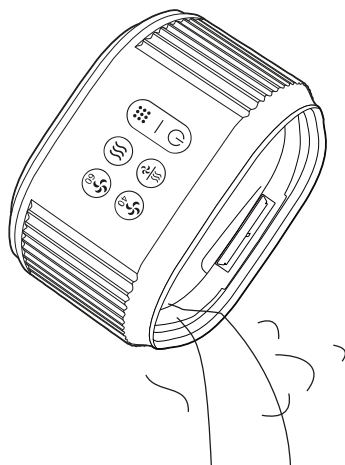
- 温めた後、取り出すときにヤケドの恐れがありますのでご注意ください。
- お子様にあげる前は温度を確かめ、ヤケドをしないようご注意ください。

残り湯をすてる

- 電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分冷えてから行ってください。
- ふたを開け、本体をしっかり持ってシンクなどに残り湯をすてます。
- 通風口に水が入らないようにしてください。

注意

- ふたを開けるときは、蒸気口やふたの内部からのしずくが手にかからないようご注意ください。
- 操作部・本体・本体接続部に湯がかからないようご注意ください。
- 使用後は残り湯を捨ててください。(水アカ付着防止)
- ぬれた手で電源プラグ・電源プレート接続部を持たないでください。
- 絶対に本体を水洗いしないでください。



お手入れ

お手入れをする前に

- 電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分冷えてからお手入れする。
- 水をかけたり、水につけたりして丸洗いはしない。
- スポンジ・布は柔らかいものを使う。

注意

- 洗剤・シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。水目盛が傷つく原因になります。
- 食器洗浄機や食器乾燥機などは使わない。
- カラダきによる内側の変色はとれません。

お手入れ方法

本体内側

定期的クエン酸洗浄をする

下記の症状が出てきたときは、クエン酸洗浄をしてください。

- 赤さび状の斑点(もらいさび)がある。
- 乳白色・灰色などの変色・膜状のものが浮遊している。
- 湯がにおう。

(使用される水質や使用回数によって汚れの状態は異なります。)

【クエン酸洗浄の方法】

- 120mLの水にクエン酸20gを溶かした溶液を加熱プレートに入れます。
- 『機能』ボタンを2回タッチして『除菌』を選択します。
- クエン酸溶液を沸騰させたら、『電源』ボタンをタッチして停止させ、約30分放置します。
汚れが溶け出したら残った水を捨てます。
- 洗い流した後、スポンジ・布などできれいにふき取ってください。

注意

- 水は水位線のMAX以上入れないでください。(ふきこぼれの原因)
- 汚れが落ちにくいときは、繰り返しクエン酸洗浄をしてください。

本体外側・ボトル容器・トレイ・ふた

よく絞った柔らかい布で汚れをふき取る

- 本体の丸洗いは絶対にしないでください。また、操作部に水をかけないでください。(内部に水が入り、故障・さびの原因になります)

コード・電源プラグ

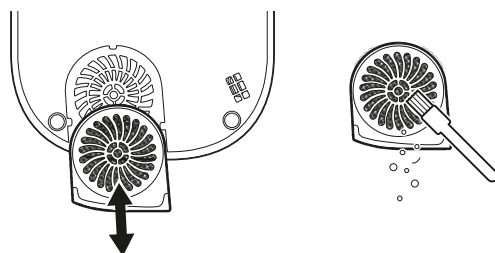
乾いた柔らかい布で汚れをふき取る

ホコリ防止フィルターの掃除

- 本体底面のホコリ防止フィルターを外し、フィルター表面に付いたホコリをやわらかいブラシなどで軽く擦り、取り除いたらホコリ防止フィルターを取り付けてください。

※フィルター機能の低下を防ぐため、月1回以上フィルター掃除をしてください。

【底から見た図】



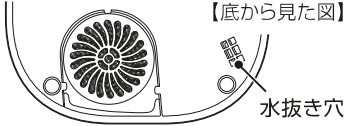
仕様

型名	HR-BS501
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	除菌 500W／乾燥 120W
コードの長さ	約1m
本体寸法	幅191×奥行191×高さ370 (mm)
総重量	約1,260g

●仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

●この商品は、日本国内用に設計・販売しております。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

故障かなと思ったら

このようなときは	考えられる原因	ご確認ください
通電しない 電源スイッチが入らない	電源プラグがはずれている。 電源スイッチがしっかり押せていない。	電源プラグを差し込んでください。 電源スイッチをしっかりと押してください。
湯の中で膜状のものが浮遊している	水の成分(ミネラル分)によるもので、 内容器の腐食ではありません。	クエン酸で内容器をお手入れしてください。
内側に乳白色のザラザラしたものが つく	水の成分(ミネラル分)によるもので す。	<p style="text-align: center;">— 水アカ —</p> <p>お使いいただいているうちに、水の中に含まれているカルシウムなどのミネラル分が内容器に付着します。これは「水アカ」と言われるもので、有害ではありません。</p>
内側に赤さび状や灰色の斑点がつく	水の中の鉄分によるもので内容器の腐食ではありません。	
お湯においがする	本製品のようにプラスチックを使用した電化製品は、一般的にプラスチック部分を温められることでプラスチック特有のにおいを感じる場合があります。その場合、衛生上問題はありません。	
水抜き穴から水が漏れる	通風口付近まで水を入れしないでください。製品の故障を防止するための水抜き穴が電熱部底にあり、水量が多すぎた場合、除菌中に水抜き穴から水が漏れることがあります。製品の故障ではありません。	 <p>【底から見た図】 水抜き穴</p>

保証とアフターサービス

保証書

- この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証書欄の『お買い上げ年月日』と『販売店印』の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年です。詳細は保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- 本機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年間です。
- 補修用性能部品とは、その商品の性能を維持するために必要な部品です。

保証期間中は

お買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理致します。保証期間中であっても有料となる場合がございます。

保証期間が過ぎているときは


保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 太知ホールディングス及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを受託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

補修料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

愛情点検	長年ご使用の機器の点検をぜひ	
	このような症状はありませんか	<ul style="list-style-type: none">●電源コードが傷んでいる●煙が出る●変な臭いがする●その他の異常や故障がある
		故障や事故防止のため、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

※本機を廃棄される場合は、地方自治体の廃棄処理に関連する条例または規則に従ってください。